

折尾愛真ニュースレター

学園聖句：「光の子らしく歩きなさい」

(エペソ人への手紙5章8節)

Vol. 26

2010年 3月
13号

建学の精神

Since 1935 (昭和10年)

- ・キリスト教に基づく人格教育を行います。
- ・専門教科による職業教育を行い、有能な人材を育成します。
- ・自主独立の精神を養います。
- ・国際交流による国際理解教育を行います。



折尾愛真高等学校

普通科 / 看護科・看護専攻科 / 商業科

TEL 093-602-2100 (代表) FAX 093-692-5690

E-mail: info@orioaishin.ac.jp

URL: http://www.orioaishin.ac.jp/

看護科

看護師国家試験
終わる！

2月21日(日)、第99回看護師国家試験が福岡大学で行われ、本校から35名が受験しました。毎日遅くまで残り過去の問題に真剣に取り組んだ結果が表れてほしいと思います。また、20日(土)には仕行会があり校長先生から激励の言葉を頂きました。



卒業礼拝

卒業を前に

2月17日(水)、卒業を前に3年生対象に卒業礼拝が行われました。今年度は、北九州復興教会牧師である久多良木和夫先生をお迎えし、「信仰、希望、愛」と題し卒業していく生徒へ、恐れに打ち勝つ強い力を持ち、明日を信じる希望を持って生活してほしいとメッセージをいただきました。



講演中の
久多良木和夫
先生



保育技術検定終了！

11月上旬～1月下旬にかけて財団法人全国高等学校家庭科教育振興会主催保育技術検定が行われ、保育コース全学年がそれぞれの能力に応じた級に臨みました。卒業までに3級取得が義務づけられており、みんな真剣に取り組んでいました。

保育コース



二月十七日(水)には、卒業を前に卒業制作発表会があり、オリジナルの紙芝居を披露しました。

校外学習

1年生スケート教室

2月10日(水)、北九州アイススケートセンター(西日本総合展示場)で1年生が校外学習の一環としてスケート教室を開催しました。当日は、福祉・美容専科・製菓衛生師の3コースは特別実習の為参加できませんでしたが、2時間の講習にみんな楽しく滑っていました。

初めて滑る生徒も楽しんでいました。



修学旅行

2年生スキー教室

2月8日(月)～12日(金)までの4泊5日の日程で長野県北志賀高原でのスキー実習に2年生276名が臨みました。多くの生徒が初めて体験する白銀の世界に歓喜を上げながらインストラクターの指導を受けていました。

丁寧なインストラクター
でした。



この日は視界が
10mでした。

福祉コース

介護福祉士国家試験終わる！

1月31日(日)、第22回介護福祉士国家試験があり24名の生徒が受験しました。昨年と同じ西日本総合展示場での受験となり広い会場に圧倒されながらも多くの受験者と共に頑張っていました。

製菓衛生師コース

第1回シュガーロード学生スイーツコンテスト(北九州商工会議所主催)が1月31日(日)八幡西区岸の浦の西部ガス八幡ショールームで行われ、福岡、佐賀、長崎県の高校・大学などの計26チームがアイデアや表現力を競うコンテストに製菓コース2年生3チームが参加しました。見事、チームYUI【上野綾女(遠賀中)さん、池田彩香(永犬丸中)さん、安永明日香(芦屋中)さん】が特別賞(アイデア賞)を獲得しました。



3年生最後の実習終了！

3年生最後の製菓実習が、1月16日(土)に行われ、名残を惜しむ様に普段にもまして真剣に取り組んでいました。



「うぐいすもち」
甘さ控えめのあんが入っています



お知らせ

平成22年度 入学式・進級式

日時：平成22年4月9日(金) 10:00 ~

場所：パターナルホール4F

新入生入学説明会

新入生 平成22年3月17日(水) パターナルホール4F
13:30~

保護者 平成22年3月18日(木) パターナルホール4F
13:30~

平成22年度

第二期入学試験 実施要綱

出願切：平成22年3月16日(火) 午後5時まで

試験日：平成22年3月17日(水) 午前9時より

募集科コース：普通科(特進・普通・福祉・保育)、商業科

試験科目：国・数・社・理・英・面接

試験会場：折尾愛真高等学校 本部2階会議室

合格発表：平成22年3月17日(水) 午後5時

入学手続：平成22年3月23日(火)

※ 他私立高校入学手続完了者は対象外となります。

認定書授与式

2月20日(土)、訪問介護員養成研修2級課程及び難病患者等ホームヘルパーの認定式が行われ、晴れて29名の生徒が認定されました。



平成21年度製菓衛生師国家試験終了！

2月22日(月)、平成21年度長崎県製菓衛生師国家試験があり、27名の生徒が長崎県農協会館で行われた試験に臨みました。20日(土)には壮行会も開かれそれぞれが実力を出し切ったことでしょう。

壮行会
の様子



予餞会

2月2日(火)、3年生を送る予餞会が行われました。恒例になっている先生方の出し物では、役者顔負けの演技に生徒たちも興奮していました。



第6回

遠賀川・堀川疎水碑

②

「折尾歴史探訪」

中間の唐戸から洞海湾までの堀川が完成したのが宝暦12年(1762)、念願の疎水の完成を見たものの、響灘の満潮時と遠賀川の増水が重なった時には水が逆流して、鞍手辺りに被害が出るようになります。そこで、周辺住民の強い願いで寿命に唐戸を造り、満水時には一時笹尾川に流水させて被害を最小限に止めることにしました。この唐戸は享和2年(1802)から2年の歳月をかけて造られています。JR折尾駅の鷹見口近くの金光教敷地内に、明治30年(1897)、堀川流域の16ヶ村(中間・岩瀬・二・吉田・伊佐座・立屋敷・下二・頃末・杵・古賀・猪熊・折尾・本城・御開・陣原・則松)の住民によって、慶びの記念碑が建設されたものです。この碑文は黒田長成の撰書によるものですが、碑文の最後のところに「疎水洋々灌漑適量不溢不涸遍潤稻染無災無害收穫豊穰……」とあります。堀川の開通で沿川流域は灌漑用水として、さらに、新田開作に大きな役割を果たすこととなります。

<小田弘之氏著『折尾周辺の史跡めぐり』より>